

昔、人間は水と共にあり・・・

ほんの40年前まで、小川や井戸は生活の中心でした。上下水道が普及した今、そのような光景は過去のものになりました。小川はフェンスやガードレールに囲まれ、訪れる人もいません。人間の意識は確実に川から遠のいています。そのため、家庭排水などによって川の汚染に手を染めてしまっていることに気付きにくくなっています。かといって、現在の生活を川の水を飲んでいた頃の原始的なレベルにもっていくことも不可能でしょう。上下水道の整備で取り返しつつある清流。家庭排水に代表される個々の少量ずつだが数の多い汚染源を断つには各自の川に対する意識の向上が必要になってきます。

私の住んでいる、広瀬川に接した「道の懸田地」でも例外ではありません。下水道の主管が設置されていますが、接続工事をしていない家庭はあまり無く、現段階では家庭排水がそのまま川に流されています。現在浄水場で主流のろ過方法では、合成洗剤などの有害な水溶性の化学物質を完全には除去できません。それどころか消毒の過程で、人体に蓄積し悪影響を及ぼす物質が発生する危険性もあるのです。川の汚染は自分自身の体を危機に陥れることと同義です。

衛生や利便性と引き換えにブラックボックス化された川をもう一度私たちの目に見える自然として取り戻すことはできないでしょうか。そこで、私たちは次のような提案をします。

環境省 国土・自然政策課
 国土・自然政策課 環境政策室
 〒100-8395 東京都千代田区千代田 1-1-1
 環境省 国土・自然政策課 環境政策室
 TEL: 03-3502-2111 FAX: 03-3502-2112
 E-MAIL: kankou@env.go.jp



「水、かっぱ、人間を繋ぐもの」をテーマに、仙台市の広瀬川沿いに「水辺の楽園」を創出するプロジェクト。自然公園をデザインし、市民が参加できるプログラムを立案する。

水、かっぱ、人間を繋ぐもの



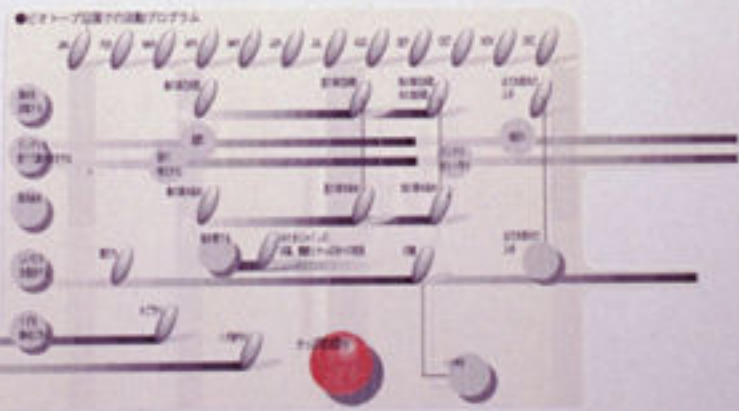
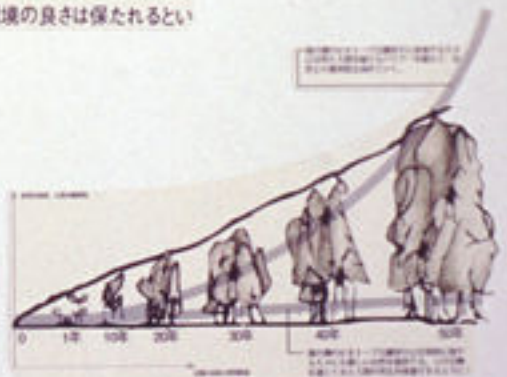
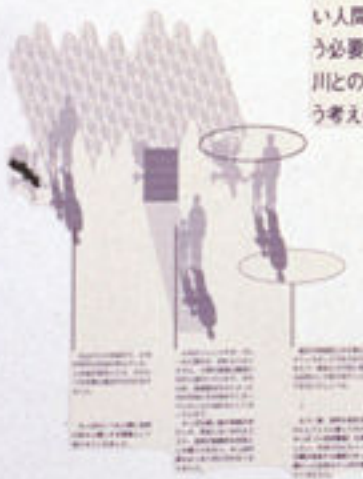
広瀬川の健康度(水質)は仙台市民の健康に直結しているという視点から、「親水度」を向上させるプログラムとそのステージとなる住民が手作りする自然公園をデザインすることにしました。

環境運動は、目指すものが抽象的になりやすく、個々のイメージを持たれがちなので、私たちは、年間を通じて参加者が自ら楽しく自然に親しめるようにしたいと思いました。夏にはプログラム全体を象徴する要素を盛り込んだかっぱ祭りを開催する計画を立てました。このお祭りは、滝の瀬田地が出来て以来行われているものですが、「水の守り神としてのかっぱ」を考えるという本来の意味にたちかえり、名称も「清流かっぱ祭り」として再構築することを考えました。また、日常的には、水(自然)と関わる行事を季節にあわせて連続的に開催していくことにしました。その舞台となる場所は、これから水に親しもうという人でも抵抗なく自然を学べるように設計しました。

しかし、親水性の高い人間にとっては入りやすくても、低い人間には入りづらい構造を水辺の整備の中でとってもらい必要性もあると感じています。これは、物理的には人間と川とのバリアーは高いほど川の環境の良さは保たれるという考えに根ざしています。

水、かっぱ、人間を繋ぐもの

- 1. 水辺の楽園のコンセプト
- 2. 水辺の楽園の設計
- 3. 水辺の楽園の運営
- 4. 水辺の楽園の未来



Biotop

1984年10月1日
 1985年10月1日
 1986年10月1日
 1987年10月1日
 1988年10月1日
 1989年10月1日
 1990年10月1日
 1991年10月1日
 1992年10月1日
 1993年10月1日
 1994年10月1日
 1995年10月1日
 1996年10月1日
 1997年10月1日
 1998年10月1日
 1999年10月1日
 2000年10月1日
 2001年10月1日
 2002年10月1日
 2003年10月1日
 2004年10月1日
 2005年10月1日
 2006年10月1日
 2007年10月1日
 2008年10月1日
 2009年10月1日
 2010年10月1日
 2011年10月1日
 2012年10月1日
 2013年10月1日
 2014年10月1日
 2015年10月1日
 2016年10月1日
 2017年10月1日
 2018年10月1日
 2019年10月1日
 2020年10月1日
 2021年10月1日
 2022年10月1日

清流の かば祭り

祭

私が小学生の頃のかっぱ祭り、土曜日の夕方から前夜祭をして、日曜の午前にお祭
 開かつぎをやっていました。でも、今のかっぱ祭りは土曜日だけで全部終わらせてしま
 います。前夜祭は、わくわくするのでやっぱりやりたいです。だから今回のプロジェク
 トでのかっぱ祭りも2日間に分けてやりたいと思っています。

現在のかっぱ祭りには、最近の潮に引っ越してきた人たちがほとんど参加してい
 ないようです。私の頃のかっぱ祭りは、夏休み最初の一大イベントといかんじて、他所
 から友達を前夜祭と岸上のが小学生のスタータスだったのです。今回の「清流かっぱ
 祭り」にも、潮の潮の住民だけでなく、他所からのお客さんも呼んできたいと思いま
 す。とは言ってもあまり責任を負いたくない。知人ぞ知る一みたいな感じの、落ち着いた風情の
 あるお祭りにもしたいです。



18:00	19:30 19:00	21:00	開催期間中	22:00	23:00	24:00	25:00	26:00	27:00
御神体お混入		お祭り(おふた) かっぱ行列		きゅうり投げ		奉納 相撲大会			

